



猪苗代・翁島・千里地区の新成人

令和2年猪苗代町成人式 成人おめでとうございます



月輪・長瀬・吾妻地区の新成人



Pick Up

今月の話題

都道府県対抗男子駅伝 大橋清陽選手が出場

5区の松山選手からタスキを受ける大橋選手(右)

第25回全国都道府県対抗男子駅伝競走大会は1月19日、広島市で開かれ、猪苗代中学校3年の大橋清陽選手が本県の代表選手として出場を果たしました。大橋選手は中学生区間となる6区(3区)にエントリー。本県チームは大会前に選手のけがやコンディション不足が相次いだ影響があり、レース序盤は先頭集団から大きく出遅れる展開となります。

高校生区間の5区で学法石川高校3年の松山和希選手が区間タイ記録の走り順位を27位まで上げると、大橋選手も一人を抜く力走でアンカーの相澤晃選手(東洋大4年)にタスキを託します。相澤選手は区間賞を獲得する走りで総合順位を一気に14位まで上げてフィニッシュしました。

大橋選手は1月22日に町役場を訪れ、前後公町長らに大会の様子などを報告しました。大橋選手は「周りの空気に飲まれそうになりましたが、1人を追い抜きタスキを渡すことができました。エースの相澤選手に頑張れと声を掛けていただき、心強く感じました。またこの大会に出場する機会があれば、次は区間5位以内を目指し、福島県チームの優勝に貢献したいです」と大会を振り返りました。

まちの応援マガジン いなわしろ

広報猪苗代

Feb.2020
2
No.712

今月の表紙



晴れて大人の仲間入りを果たした新成人の皆さんです。【関連3～5ページ】

【撮影日】1月12日
【場所】学びいな

Contents — 【目次】

- 02 Pick Up
- 03 令和2年猪苗代町成人式
- 06 まちのわだい
- 08 笑顔でこんにちは／地域おこし協力隊通信
- 09 スクールトピックス
- 10 いなわしろタウンページ
- 18 暮らしの情報広場
- 20 みんなの美術館／食生活改善推進員コーナー

仕事を充実させて地域に貢献したいです



佐藤 正太 さん

この振袖を買ってくれた祖母に恩返しをしたいです



小椋 凜 さん

建築士を目指しています。大人の自覚を持って生活したいです



青木 智哉 さん

自分の行動に責任を持てる大人になりたいです



日出山 愛夏 さん

スポーツトレーナーとして、スポーツの楽しさを広めたいです



由井 康生 さん

子どもの気持ちに寄り添える保育士になりたいです



佐藤 夏妃 さん

今できることを経験して、自分の可能性を広げたいです



渡部 大輝 さん

患者さんに寄り添える看護師になりたいです



田母神 梅香 さん

将来は高校の物理の先生になりたいです



佐藤 大地 さん



成人証書を受ける猪苗代地区代表の阿部未夢さん

令和2年町成人式は1月12日、学びいなかで終われ、男性70人、女性60人の計130人が新成人として晴れの門出を迎えました。式では、前後公町長が「今まで育ててくれた人たちが今後の人生で出会う人への感謝の気持ちを忘れず、無限の可能性を發揮して夢や希望に向かって挑戦し続けてください」と式辞を述べました。また、町内6地区ごとに新成人一人一人の名前を読み上げ、前後町長が阿部未夢さんら各地区の代表者6人にそれぞれ成人証書を手渡しました。

長沼一夫町議会議長が祝辞を述べた後、新成人代表の遠藤涼斗さんが「無事にこの日を迎えることができ、支えてくれた皆さんに感謝の気持ちでいっぱいです。これからは多くの人たちの絆をより一層大切にし、共に育み合いながら自分が選んだ道をしっかりと歩んでいきます。野口英世博士の遺訓を受け継ぎ、初志貫徹の精神を忘れることなく、希望、責任、郷土への誇りを胸に社会に貢献し続けていくことを誓います」と誓いの言葉を述べました。



長瀬地区代表 吉田勇大さん



月輪地区代表 加藤咲希さん



誓いの言葉を述べる遠藤涼斗さん

新成人が人生の門出を祝う